

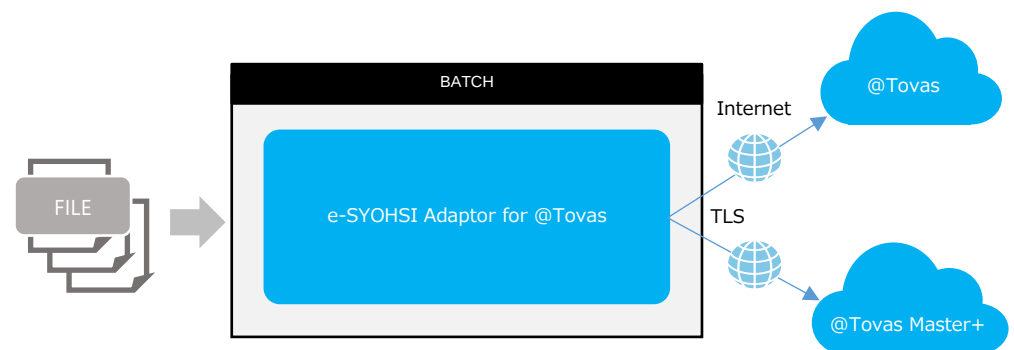
e-SYOHSI Adaptor for @Tovas V3.1 概要

社内・社外・お取引先への業務情報の伝達方法として、印刷物の配送、DVDメディアに記録して配送、電子メールにファイル添付して送信、FAX送信といったように様々な手法があります。インターネットファイル配信もその一つの手法です。

インターネットファイル配信サービスの活用により、セキュアな送達、送達履歴の把握といったトレーサビリティの確保に加え、配送等にかかっていたコストの大幅な削減が実現できます。

e-SYOHSIの制御機能で、基幹システムとの連携によるファイル配信の自動運用、ランダムに作成したファイル類を自動的に束ねてファイル配信するなど運用を意識した柔軟なシステム構成が実現できます。

e-SYOHSI Adaptor for @Tovasは、オンプレミス環境（基幹システム）とコクヨ株式会社のクラウドサービス「@Tovas」間を接続し、セキュアなファイル送信を実現します。

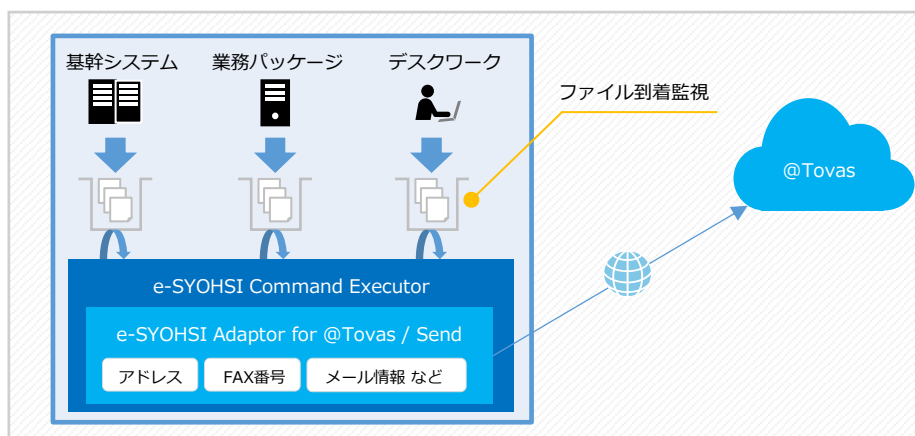


特徴① 指示型の送信

■ 送信情報の制御

送信要求時に各種情報（アドレス、FAX番号、メール件名と本文、保管日数、パスワード、自由項目など）を指定することができますので、上流システム等からの情報の引き渡しによる配信制御を自由度高く構成することができます。

例：e-SYOHSI command Executorを活用した自動送信

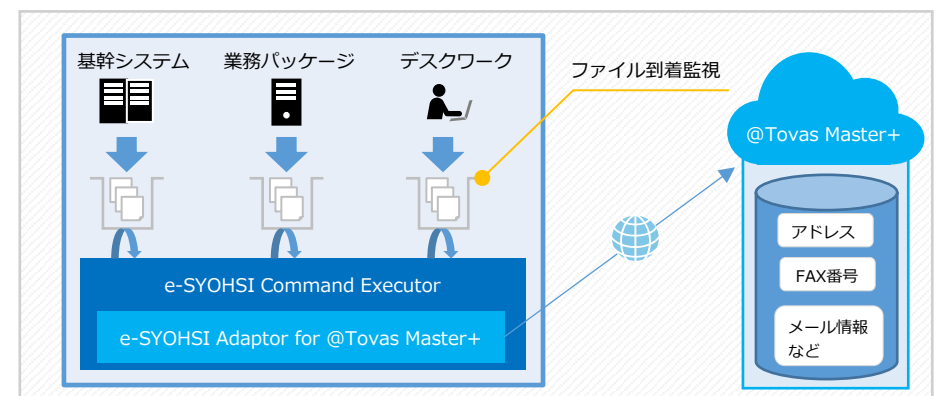


特徴② 登録型の送信

■ 送信情報のメンテナンス性向上

送信先情報（アドレス、FAX番号、メール件名と本文、保管日数等）は@Tovas Master+に事前登録します。送信要求時に事前登録情報のキー（取引先コード）を指示するのみで送信要求を満たします。上流システム等では最小限の情報管理とし、送信のための固有の情報は@Tovasの管理画面によるオープンなメンテナンスができます。

例：e-SYOHSI command Executorを活用した自動送信

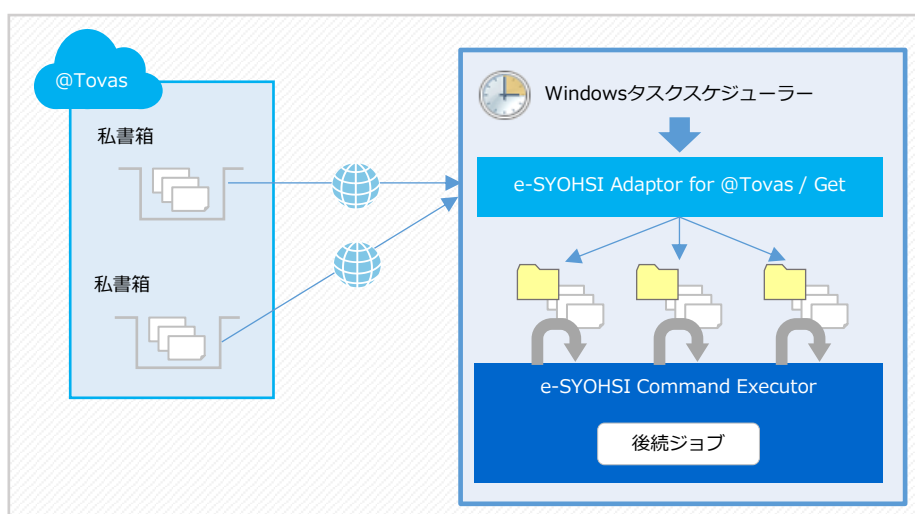


特徴③ ファイル取り込み

■ 一括ダウンロード

@Tovas 私書箱に蓄積するファイルの一括ダウンロードができます。条件指定によるダウンロード対象を絞り込みや、ダウンロードしたファイルの保管先を振り分けることもできます。Windows標準のタスクスケジューラーの利用することで、定期的な自動ダウンロードが構成できます。

例：ファイル取り込みの自動化と後続ジョブの実行



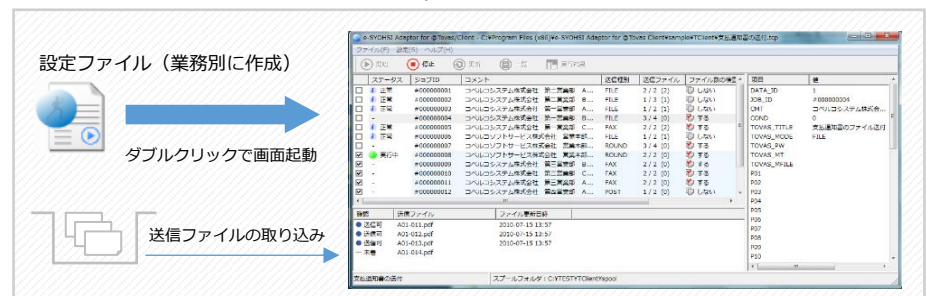
特徴④ 半自動で送信

■ 一括送信オペレーション

発送書類が限定されていたり、ご担当者が宛先管理のできる範囲での送信オペレーションや、重要な書類であることから人手による目検作業・実施記録を作業工程として必要とする書類発送業務に対して、効率化を図ることができます。



例：オペレーション画面（e-SYOHSI Adaptor for @Tovas / Client）



その他の構成例

▶ e-SYOHSI Spool File DownloadのPluginとして実行



▶ アプリケーションや一般ソフトウェア（EAI等）からの実行

